



日身体障害者補助犬学会 第12回学術大会  
The 12th Annual Meeting of the Japanese Society of Service Dog Research

旅と補助犬

～泊まる・食べる・集う 快適な過ごし方を支える背景とは～

協賛募集のご案内

主催：日身体障害者補助犬学会

# ご挨拶

旅と補助犬 ～泊まる・食べる・集う 快適な過ごし方を支える背景とは～

身体障害者補助犬法が成立した 2002 年 5 月 22 日から 17 年が経過し、この間に障害者差別解消法も成立しました。平成から令和へと新しい時代の歩みを始めるなか、いよいよ来たる 2020 年には東京オリンピック・パラリンピックの開催が間近に迫ってまいりました。国内外から補助犬を使用される多くのお客様をお迎えするにあたり、今回のテーマを「旅と補助犬～泊まる・食べる・集う快適な過ごし方を支える背景とは～」とさせていただきます。安心・安全で快適な「旅」を支える交通機関、ホテルの施設やサービス、おもてなしの心などにつきまして、見識ある皆様を京王プラザホテルにお迎えし、討議できますことを誠に光榮に存じます。

当ホテルでは、かねてから盲導犬をパートナーとするお客様に数多くご利用いただいておりますが、1997 年には我が国で初めてとなる海外から介助犬を同伴してのお客様にご宿泊いただくなど、法制以前から補助犬同伴でのご利用に対応してまいりました。そのような経験を踏まえて、あらゆる方面からご意見を聴取して、2007 年には補助犬専用トイレを設置いたしました。ご利用のお客様には大変ご好評いただいております。ユニバーサルルームとともに見学にいらっしゃる方が多い場所ともなっております。一昨年の公益財団法人日本盲導犬協会設立 50 周年記念式典および祝賀会では 182 組もの盲導犬ユーザー様が参加され、宴席を楽しみ、多くの皆様にご宿泊いただきました。参加のお客様から、移動の不安を感じずに会そのものを楽しめたとお言葉をいただき大変嬉しく思っております。当日に向け、お部屋内の利用やホテル館内の移動、レストランでの食事、ショップでの買い物など、ご滞在中全てを円滑にお過ごしいただけるようスタッフ一同に適切なお声かけや対応についての研修・準備・情報提供などを行いました。

旅を楽しむために私どもが出来ることは快適な環境を創造することです。すべてのお客様に快適な環境を作るのは、私どもスタッフの責任であり、喜びです。2020 年を迎える中、ホテル、飲食店、店舗、娯楽施設、交通機関、医療機関等々、すべての環境において、障害や行動を制限するバリアを感じない環境づくりをめざし、日本の心である「おもてなし」の気持ちが伝わるよう、本大会が有益な情報提供の機会になり多くの方にご参加いただけますことを祈念しております。

日本身体障害者補助犬学会第 12 回学術大会  
大会長 株式会社京王プラザホテル 社長 山本 護

# 開催概要

## 1. 開催趣旨

身体障害者補助犬法が2002年5月22日に成立してから17年、未だその認知度は低く同伴拒否はなくなり、補助犬法の認知度はむしろ低くなっていると危惧される傾向も見受けられます。

犬は最も古くからの人間の伴侶動物として生活を共にして来た動物です。補助犬は障がい者にとって心の支えとなり、生きがいともなり、機能的自立を支えるに留まらず、精神的安定やエンパワメントにもつながるところが、道具とも介助者による介助ともまったく異なる大きな効果といえます。

より多くの専門職、そして一般の方々に、補助犬の素晴らしさと、身体障害者補助犬法のことを知っていただくとともに、「障害者差別解消法」と補助犬についても今大会のテーマとして、より積極的に社会全体で考える契機としたい。

## 2. テーマ

「旅と補助犬 ～泊まる・食べる・集う 快適な過ごし方を支える背景とは～」

## 3. 主催、後援等（申請予定）

主 催：日本身体障害者補助犬学会 第12回学術大会

後 援：厚生労働省、国土交通省、東京都、日本ホテル協会

身体障害者補助犬を推進する議員の会、公益社団法人日本獣医師会、  
一般社団法人日本小動物獣医師会、公益社団法人日本動物病院協会、  
公益社団法人日本リハビリテーション医学会、公益社団法人日本看護協会、  
公益社団法人日本理学療法士協会、一般社団法人日本作業療法士協会、  
一般社団法人日本義肢装具士協会、一般社団法人日本車椅子シーティング協会、  
一般社団法人日本リハビリテーション工学協会、東京都獣医師会

協 力：公益財団法人日本盲導犬協会、公益社団法人日本聴導犬推進協会、  
社会福祉法人日本介助犬協会

## 4. 会期

2019年10月5日（土）～6日（日）

## 5. 会場及び所在地

学術大会：京王プラザホテル 4階 錦

（住所：東京都新宿区西新宿2-2-1）

## 6. 学術大会参加対象、人数

学術大会プログラム 300名

補助犬訓練事業者、認定法人、補助犬使用者、医療従事者、福祉関係者、獣医師、  
行政関係者、教育関係者、その他

市民向けプログラム（10月5日） 一般市民200名（予定）

## 7. 参加費：

学術大会プログラム

会 員：5,000円（事前登録は4,000円）

学 生 会 員：3,000円（事前登録は2,000円）

一 般：6,000円（事前登録は5,000円）

一 般 学 生：4,000円（事前登録は3,000円）

シンポジウムのみ：2,000円（事前・当日とも共通）

市民向けプログラム 参加費：無料

## 8. プログラム委員

大会長	山本 護	株式会社京王プラザホテル 代表取締役社長
委員	秋田 裕	日本身体障害者補助犬学会 理事長 公益社団法人 神奈川県理学療法士会 元会長
	高柳 友子	日本身体障害者補助犬学会 理事 社会福祉法人 日本介助犬協会 専務理事（リハビリテーション科医師）
	山本 真理子	日本身体障害者補助犬学会 理事 帝京科学大学 生命環境学部 アニマルサイエンス学科 講師
	金井 政紀	公益財団法人 日本盲導犬協会 ユーザーサポート部副管理長
	水上 言	社会福祉法人 日本介助犬協会 介助犬総合訓練センター長・訓練部長
	水越 みゆき	公益社団法人 日本聴導犬推進協会 事務局長・育成事業部
	竹島 恵子	公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団
	矢島 仲秋	株式会社京王プラザホテル 総務部 専門副部長 代表取締役社長 山本 護（やまもと まもる）秘書
	城所 明未	株式会社京王プラザホテル 人事部 人材開発 支配人
	市村 和彦	株式会社京王プラザホテル 営業戦略室 営業戦略 支配人
	滝沢 慎介	株式会社京王プラザホテル 宴会料飲セールス部 支配人
	上野 道雄	株式会社京王プラザホテル 宿泊部 フロント グループ担当 （宿泊コーディネイト）マネジャー
	小林 祐介	株式会社京王プラザホテル 宿泊部 宿泊セールス シニアセールスマネジャー
	榎本 しのぶ	株式会社京王プラザホテル 宴会部 宴会予約マネジャー

（順不同）

## 9. プログラム（予定）

【1日目：午後】

於：京王プラザホテル 4階 錦

### ◆市民向けプログラム

第1部：補助犬デモンストレーション

第2部：市民公開講座「紺野美紗子さんの「盲導犬べえべ」朗読&補助犬トーク🐕」

※京王プラザホテルのユニバーサルルーム・補助犬トイレ紹介

◆懇親会（各団体活動報告含む）於：43階 ムーンライト

【2日目：午前8時～午後5時頃】

於：京王プラザホテル 4階 錦

◆開会挨拶

◆来賓挨拶

◆大会長講演「旅と補助犬 - 京王プラザホテルの取り組み -」

◆一般演題発表

◆総会

◆バリアフリー推進企画

「公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団共催

2020 東京オリンピック・パラリンピックに向けて、海外からの補助犬受け入れシンポジウム」

# 「2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて 海外からの補助犬受け入れシンポジウム」

共催：公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団

日時：2019年10月6日(日) 13:30~16:30



海外からの来訪者が増加している中、2020年には補助犬と共に多くの渡航者が増加すると予想されます。日本における補助犬法とは異なるサービスドッグ・アシスタンスドッグに対する対応として、厚生労働省では2018年11月に「海外から渡航してくる補助犬使用者への対応ガイドライン」が作成されました。公共交通機関、宿泊施設、商業施設等々様々な分野の皆さまを対象として、上記ガイドラインの内容を踏まえつつ、海外から渡航してくる補助犬とその他のアシスタンスドッグ同伴受け入れの課題、各分野の具体的な先進事例をお話し頂き、海外からの補助犬同伴受け入れに関する理解を深めるシンポジウムを(公財)交通エコロジー・モビリティ財団と共催で開催いたします。沢山の方のご参加をお待ちしております。

○日時：2019年10月6日(日) 13:30~16:30

○場所：京王プラザホテル 4階 錦

○主催：日本身体障害者補助犬学会

○共催：公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団

○対象：自治体、交通事業者、宿泊施設事業者、商業施設事業者、等

○参加費用：2,000円(資料代含む)

※学術集会参加者につきましては、シンポジウム参加費は学術集会参加費用に含まれます。

## ○プログラム(予定)

- ・2020東京オリパラに向けた現状(移動と交通に関して)
- ・海外から渡航してくる補助犬使用者への対応ガイドライン(厚生労働省 秋山仁氏)
- ・上記ガイドラインに対応した一時滞在事例について(日本盲導犬協会 金井政紀氏)
- ・海外における補助犬事情について(帝京科学大学 山本真理子氏)
- ・海外から渡航してくる補助犬についての課題(日本身体障害者補助犬学会 高柳友子氏)
- ・海外からの補助犬受け入れ事例(交通事業者/商業施設/宿泊施設/観光施設等)



読売新聞社

# 協賛募集要項

## ＜寄付募集要項＞

### 1. 募集内容

募集 1 口につき、以下（1）～（3）の広告機会を提供します。

2 口以上お申込みの場合は、ロゴマークのサイズアップ、抄録集広告掲載等、広告機会が多くなります。2 口以上のお申込みをできる限りお願い申し上げます。

### 2. 協賛（ご寄付）料金：1 口 50,000 円（税込）

### 3. 募集期間

2019 年 6 月 1 日（月）～ 10 月 31 日（木）

\* 大会当日の看板への掲載は、9 月 20 日（金）までのお申込みが対象となります。

### 4. 協賛（寄付）団体、企業様の表示方法、媒体

#### （1）大会当日のロゴマーク、社名の表示

①市民向けプログラム開催時に、会場ステージ付近に企業ロゴマーク、社名を掲載したスクリーンを設置。

※2 口までは口数に応じ広告コマを提供。3 口以上のご協賛時は口数にコマ数をプラスして提供。

②学術大会開催会場において、プログラム開始前後・幕間にスクリーンに協賛企業ロゴマーク、社名を掲載。

※3 口以下お申込の企業・団体は合同で一枚のスライドに映写。

4 口以上のお申込で 1 社・1 団体で全面に社名・ロゴ掲載。



左：第 7 回大会協賛スクリーン



中：同大会協賛スクリーン

注) イメージのため実際のサイズや掲載形式は異なります。

## (2) 大会ホームページでの社名記載、ロゴマーク・バナー広告の掲載（希望に応じて）



(上：HP バナー掲載イメージ)

掲載期間：

2019年7月1日（月）～2019年10月31日（木）

※掲載開始はお申し込み後、データをいただき、設定以後の掲載となります。

掲載場所：

日本身体障害者補助犬学会 第12回学術大会ホームページ

【社名】協賛申込ページ

(<http://www.procomu.jp/jssdr2019/kyousan.html>)

【ロゴマーク・バナー広告】トップページ

(<http://www.procomu.jp/jssdr2019/index.html>)

閲覧対象者：

本学会会員、演題応募者、参加事前登録者、一般市民

ホームページへのバナー広告の希望有無を申込みフォームにご記入ください。

ご希望をいただいた場合には、リンク先、掲載バナーデータについて運営事務局からお伺いします。

(掲載バナーデータはご用意願います)

## (3) 学術大会抄録集（学会誌【日本補助犬科学研究】）への広告掲載

協賛口数に応じ、本大会講演抄録集に、協賛企業・団体として広告掲載をいたします。

- 1) 広告掲載媒体：日本身体障害者補助犬学会第12回学術大会学会誌・抄録集  
(会期2週間前発行予定)
- 2) 配布対象：日本身体障害者補助犬学会会員・行政・医療・福祉関係者等
- 3) 配布部数(版型)：約300部(A4版)
- 4) 発行日：2019年10月5日(予定)
- 5) 発行部数：300冊
- 6) 広告掲載ページについて
  - ① 広告A4版抄録集1ページサイズ (4色・掲載頁は表4) : 6口以上(先着1社限定)
  - ② 広告A4版抄録集1ページサイズ (1色・掲載頁は表3) : 4口以上(先着1社限定)
  - ② 広告A4版抄録集1ページサイズ (1色・掲載頁は表2) : 4口以上(先着1社限定)
  - ③ 広告A4版抄録集1ページサイズ (1色・掲載頁は後付1頁) : 3口以上
  - ④ 広告A4版抄録集1/2ページサイズ (1色・掲載頁は後付1頁) : 2口以上

注)上記①～③に関しましては、お申込多数の場合先着順とさせていただきますのでご了承ください。  
また④⑤の場合、掲載場所に関しましては主催者に一任とさせていただきます。

8) 広告申込締切：2019年8月31日

## 5. 透明性ガイドラインに関する同意について

添本学会では、本学術総会（寄附金）に関して、各社の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」に基づいて情報公開することに同意いたします。なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。

## ＜ネームカード用ストラップ・ホルダー寄付募集要項＞

1. ネームカード用ストラップとホルダーの提供  
協賛会社様の負担によりご提供おねがいします。デザイン、形状等は事前に主催者側にご相談ください。
2. 配布対象者とご提供希望個数  
本学会参加者を対象といたしまして 300 個を希望いたします。
3. 募集数  
1 社限定とさせていただきます。
4. 申込み締切日  
2019 年 8 月 31 日

## ＜コンGRESバッグ寄付募集要項＞

1. コンGRESバッグの提供  
協賛会社様の負担によりご提供をおねがいします。デザイン、形状等は事前に主催者側にご相談ください。
2. 配布対象者とご提供希望個数  
本学会参加者を対象といたしまして 300 個を希望いたします。
3. 配布場所  
学会総合受付にて参加者に配布予定です。
4. 募集数  
1 社限定とさせていただきます。
5. 申込み締切日  
2019 年 8 月 31 日

## ＜労務提供募集要項＞

1. 会 期：2019 年 10 月 5 日（土）・ 6 日（日）  
注）労務により時間が変動しますのでご了承下さい。
2. 時 間：8：00～18：00（予定）
3. 労 務 内 容：総合受付（金銭取扱い除く）、会場進行、誘導、クローク等
4. 総要請人数：10 名程度
5. 依 頼 社 数：5 社
6. 貴社依頼数：1～2 名（会期期間中）

## <各種協賛申し込み方法及び協賛金振込口座>

### 1. 各種協賛金申し込み方法

下記サイトより必要事項をご記入の上、お申し込みください。

<https://procom-i.jp/jssdr2019sponsor/>

注) 後日、別枠の協賛(例:最初に展示を申し込まれて、後日、広告掲載も申し込む場合等)をお申し込みされる場合は、同様に上記サイトよりお申し込みください。

注) 本会議への参加資格について

御協賛いただきました皆様に対しては本学術大会の講演会場および関連プログラムへの参加資格はありません。参加を希望される場合は別途参加申込を行って下さい。展示会場への出展者の入場制限はありません。

#### 【連絡先】

日本身体障害者補助犬学会 第12回学術大会運営事務局

(株式会社プロコムインターナショナル内)

〒135-0063 東京都江東区有明三丁目6番地11 TFTビル東館9階

TEL 03-5520-8821 FAX 03-5520-8820

電子メール: [jssdr12@procomu.jp](mailto:jssdr12@procomu.jp)

### 2. 協賛金振込口座

<口座名義(漢字)>

日本身体障害者補助犬学会第12回学術大会

<口座名称(カナ)>

ニホンシンタイショウガイシャホジョケンガツカイダイジュウニカイガクジュツタイカイ

【ゆうちょ銀行/払い込み取り扱い票使用の場合】

■口座記号番号: 02760-5-50663

【ゆうちょ銀行以外からのお振込みの場合】

■銀行名: ゆうちょ銀行

■店番: 279

■預金種目: 当座

■店名: 二七九(ニナナキユウ)店

■口座番号: 0050663

## 過去の学術大会

### 第 1 回

大会長：竹前 栄治（東京経済大学 名誉教授）

開催日時：平成 18 年 1 月 29 日（日）

開催場所：国立身体障害者リハビリテーションセンター学院講堂

### 第 2 回

大会長：池本 卯典（日本獣医生命科学大学 学長）

開催日時：平成 19 年 6 月 23 日（土）・24 日（日）

開催場所：日本獣医生命科学大学

### 第 3 回 メインテーマ：「人と犬の絆・補助犬」

大会長：山崎 薫（日本身体障害者補助犬学会 理事・学校法人ヤマザキ学園 理事長・学長）

開催日時：平成 21 年 10 月 17 日（土）・18 日（日）

開催場所：ヤマザキ動物看護短期大学

### 第 4 回 メインテーマ：「より永く、より幸せに ～補助犬に求められる獣医学～」

大会長：鷺巣 月美（日本獣医生命科学大学 獣医学部 臨床病理学教室 准教授）

開催日時：平成 23 年 10 月 29 日（土）・30 日（日）

開催場所：日本獣医生命科学大学

### 第 5 回 メインテーマ：「身体障害者補助犬法：次の 10 年に向けての提言」

大会長：三浦 靖史（神戸大学大学院 保健学研究科 准教授）

開催日時：平成 24 年 10 月 27 日（土）・28 日（日）

開催場所：宝塚ソリオホール

### 第 6 回 メインテーマ：「補助犬のウェルビーイング～健康と福祉を考える～」

大会長：林 一彦（日本大学松戸歯学部 特任教授）

開催日時：平成 25 年 10 月 26 日（土）・27 日（日）

開催場所：日本大学 松戸歯学部校舎棟

### 第 7 回 メインテーマ：「人にも動物にもやさしい社会をめざして ～2020 年に向けて～」

大会長：高柳 友子（医師・社会福祉法人日本介助犬協会 事務局長）

開催日時：平成 26 年 9 月 20 日（土）・21 日（日）

開催場所：中部国際空港セントレア

### 第 8 回 メインテーマ：「補助犬が拓く 楽しい旅、やさしい社会 ～2020 年に向けて～」

大会長：秋田 裕（日本身体障害者補助犬学会 理事長）

開催日時：平成 27 年 10 月 31 日（土）・11 月 1 日（日）

開催場所：羽田空港 国際線旅客ターミナル 4F TIAT SKY ホール

### 第 9 回 メインテーマ：「ユニバーサル社会と補助犬 ～障害者差別解消法をふまえて～」

大会長：神沢 信行（甲南女子大学 看護リハビリテーション学部 教授）

開催日時：平成 28 年 10 月 29 日（土）・30 日（日）

開催場所：神戸大学 先端融合研究環境統合研究拠点 コンベンションホール

第10回 メインテーマ：「補助犬の福祉を考える ～幸せな使用者を支える幸せな犬たち～」

大会長：山崎 恵子（公益社団法人 日本聴導犬推進協会 副理事長）

（特定非営利活動法人日本補助犬情報センター副理事長）

開催日時：平成 29 年 10 月 28 日（土）・29 日（日）

開催場所：アオーレ長岡 市民ホールA

第11回 メインテーマ：「世界を翔る補助犬使用者 -2020 オリパラに向けて-」

大会長：菊地 尚久（リハビリテーション科医師・医学博士）

（千葉県千葉リハビリテーションセンター 副センター長）

開催日時：平成 30 年 10 月 6 日（土）～ 7 日（日）

開催場所：成田国際空港第2ターミナル4階 有料待合室（成田空港）

## 過去の学術大会写真記録

### ●市民公開講座 9月20日



スペシャルトーク：安藤美姫さん・大日方邦子さん 補助犬デモスペシャルトーク：狩野亨さん

### ●学術大会 講演 9月21日

<基調講演>

スーザン・ダンカン看護師

（元ナショナルサービスドッグ 所長）

<航空関係者向け車椅子セミナー>



<シンポジウム>

「すべてのお客様に快適なおもてなしを ～私達の取り組み～」

黒沢 直子氏

日本航空プライオリティ・ゲストセンター

「補助犬受け入れの取り組みと今後について」

野口 浩一氏

株式会社オリエンタルランド CS 推進部

「テーマパークにおける補助犬受け入れと今後について」

荒尾 和史氏

中部国際空港株式会社 取締役執行役員 空港運用本部長

「中部国際空港のユニバーサルデザイン」



第8回学術大会（2015年）実施報告(ご参考)

●10月27日 航空関係者向け補助犬受け入れセミナー羽田空港 ANA ホール



●10月31日 補助犬デモンストレーション

羽田空港国内線第1旅客ターミナルビル 2階「マーケットプレイス」



羽田空港国際線旅客ターミナルビル 4階「江戸舞台」 スペシャルゲスト 安藤美姫さん



●10月31日 補助犬利用者向け 羽田空港体験ツアー



●11月1日 学術大会講演

<シンポジウム>

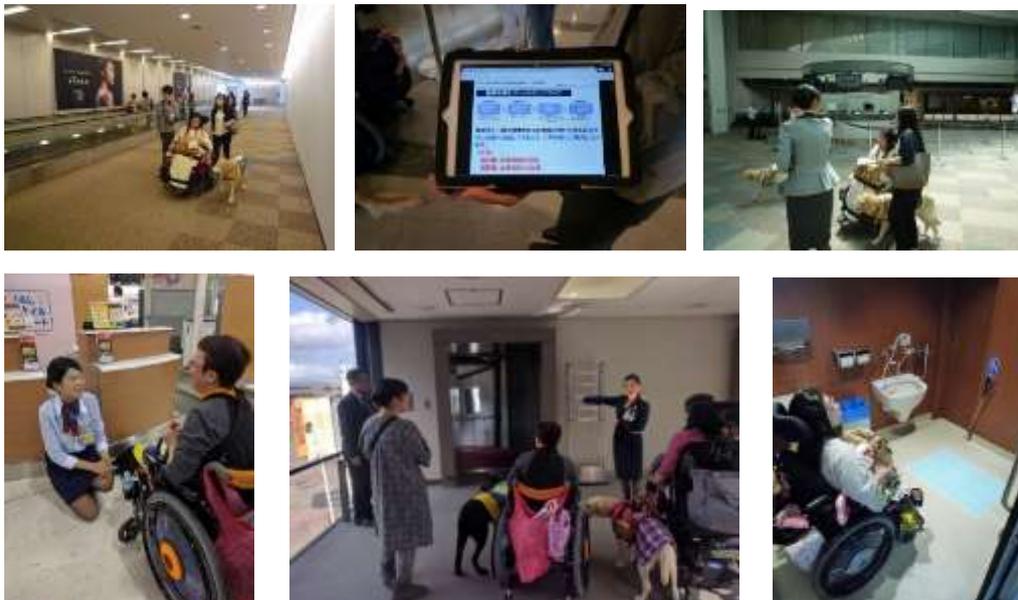
- 演 者：田中穂積氏（日本旅行協会 バリアフリー旅行部会 部会長）  
「障害者差別解消法と旅行業界の対応」  
垣内俊哉氏（株式会社ミライロ代表取締役社長）  
（一般社団法人日本ユニバーサルマナー協会代表理事）  
「旅行業界におけるユニバーサルマナー」  
大槻正伸氏（ANA おからだの不自由な方の相談デスク 主席部員）  
「おからだの不自由なかたへの空の旅へのお手伝い」  
指定発言：介助犬利用者 佐藤美樹 & 介助犬・いろは



第 11 回学術大会（2018 年）実施報告（ご参考）

<プライベート> 補助犬利用者向け成田国際空港体験ツアー

2018年10月6日（土）12:00～14:00 成田国際空港 第1および第2ターミナルビル



<市民向け公開講座>

2018年10月6日(土) 15:00~17:00 第2ターミナル 3F スカイリウム (ステージ)



<学術集会>

2018年10月7日(日) 第2ターミナル 4F 有料待合室 A-2・3

